第 VIII 欄(iii) 先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て

申立ては実施部別第 213 号に規定する領導文章を使用して作成しなければならない。第2個と问題(①~(v)の信号の総論部分、及び本質に特有の事項について原信側(Gi)の信号を参照。この間を使用しないときは、この用紙を図察に含めないこと。

先の出願の優先権を主張する国際出顧日における出願人の資格に限する中立て(本国際出顧の出願人が、優先僧主張する先の出願の出願人と異なる場合、又は先の出願 日から出願人の氏名又は名称が変更されている場合)(規則 4.17(iii)及び 51 の 2.1(a)(iiii)

本国際出願[PCT/JP2004/010379]に関し、以下の事実により、

安部 健 (ABE, Takeshi)

篠澤 康彦 (SHINOZAWA, Yasuhiko)

町田 智英 (MACHIDA, Tomohide)

山田 浩一郎 (YAMADA, Kouichiro)

は先の出願 特願2003-198046号、特願2003-385627号に基づく優先権を 主張する資格を有している。

- (i) 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。
- (ii) 本申立ては、国内特許又は広域特許のための米国の指定のためになされたものである。